

クラブ・ロータリー 財団委員会の手引き

「クラブ役員キット」の一部

未来の夢計画試験（パイロット）地区用に、別の手引きが
ウェブサイト (www.rotary.org) に掲載されています。

ROTARY INTERNATIONAL®



本冊子は、「クラブ・ロータリー財団委員会の手引き」の2009年版です。この手引きは、2010-11年度、2011-12年度、2012-13年度のクラブ委員会が使用する目的で作成されました。本冊子に掲載されている情報は、「標準ロータリー・クラブ定款」「推奨ロータリー・クラブ細則」「国際ロータリー定款」「国際ロータリー細則」「ロータリー章典」「ロータリー財団章典」に基づいています。厳密な指針については、これらの文書をご参照ください。規定審議会およびRI理事会、あるいはロータリー財団管理委員会で加えられるこれらの資料への変更は、本冊子に記載された方針に取って代わります。

目次

はじめに	1
<hr/>	
1 委員会の役割と責務	3
会員の教育	4
ロータリー財団のプログラム	5
未来の夢計画	8
ロータリー財団への寄付	9
<hr/>	
2 クラブ・ロータリー財団委員会委員長	13
委員会	14
小委員会	15
目標の設定	15
予算	16
コミュニケーション	17
<hr/>	
3 リソース	19
補遺	
「効果的なロータリー・クラブとなるための活動計画の指標」	
ロータリー財団のページ	23
地区協議会での討議事項	25
ワークシート	
まとめ	26
目標	27
行動計画	28
クラブ・ロータリー財団委員会の事例研究	29

はじめに



お忘れなく

未来の夢計画試験（パイロット）地区内のクラブの場合は、本手引きの代わりに、ウェブサイト（www.rotary.org）の2010-11年度未来の夢計画に関する補遺（「クラブ・ロータリー財団委員会の手引き」への補遺）をご参照ください。



お忘れなく

委員長は、委員に責務を十分に把握してもらうため、本手引きの第1章をコピーして配布すべきです。

「クラブ・ロータリー財団委員会の手引き」は、目標の設定と効果的なクラブづくりに伴う責務を理解する上で、クラブ・ロータリー財団委員会に役立てていただくために作成されました。委員会の責務は各国の法律や文化慣習、また各クラブが設けている手続きによって異なるため、クラブのニーズに合わせてこの手引きの内容を取り入れるようにしてください。本手引きに掲載されている「世界各地から」の欄にはロータリー・クラブの文化的な違いが、また、「お忘れなく」の欄には役立つヒントが掲載されています。

本手引きは3章から成り立っています。第1章では、委員会の主な責務について説明されています。第2章では、委員会の委員長に特有な責務について説明されています。第3章には、委員会に役立つリソースが収録されています。第3章に続く補遺には、「効果的なロータリー・クラブとなるための活動計画の指標」のロータリー財団のページ、地区協議会での討議事項、協議会で使用するワークシートが収められています。

ロータリー財団委員会の委員長としての役割に備え、本手引きを活用してください。なお、事前に内容に目を通し、手引きを地区協議会に持参してください。協議会での討論の機会を最大限に活用するため、特に補遺2の質問には十分目を通してください。研修が終了した後も、ほかのクラブ役員ならびに会員と協力していく上で、本手引きを参考資料としてお役立てください。

クラブ・リーダーシップ・プランの下、ロータリー・クラブの管理的枠組みとして、次の常任委員会が推奨されています。

- クラブ管理運営委員会
- 会員増強委員会
- 広報委員会
- 奉仕プロジェクト委員会
- ロータリー財団委員会

それぞれの委員会について手引きが用意されており、各手引きでは委員会の概要と責務が説明されているほか、委員会を支援するためのリソースが収められています。委員会の委員に関する情報は、配布または伝達する必要があります。本手引きは、「クラブ役員キット」(225-JA)の一部で、ウェブサイト(www.rotary.org)から無料でダウンロードすることができます。また、RIカタログから各委員会の手引きを個別に購入することも可能です。

委員長就任に向けて、各ロータリー・クラブが国際ロータリーに加盟しているということを忘れないでください。国際ロータリーへの加盟を通じて、クラブは、世界中の33,000以上のロータリー・クラブとつながり、国際ロータリーからの支援とリソース(9カ国語による刊行物、ウェブサイトの情報、ロータリー財団からの補助金、世界本部と国際事務局の職員からの支援など)を利用することができます。

ご意見・ご感想

本手引き、あるいは国際ロータリーの研修資料に関するご意見、ご質問は、下記宛てにお寄せください。

Leadership Education and Training Division
(リーダーシップ教育および研修部)
Rotary International
One Rotary Center
1560 Sherman Avenue
Evanston, IL 60201-3698 USA
Eメール: leadership.training@rotary.org
電話: 1-847-866-3000
ファックス: 1-847-866-9446

委員会の役割と責務



お忘れなく

クラブ・ロータリー財団委員会の活動は、社会奉仕および国際奉仕部門に取り組むことです。



ロータリー財団は、国際ロータリーの慈善部門で、ロータリアンと支援者による自発的な寄付のみに支えられています。財団の補助金を通じて、ロータリアンは、健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成するために活動しています。

クラブ・ロータリー財団委員会の役割は、社会奉仕と国際奉仕において、プログラムへの参加と寄付を通じて財団を支援する計画を立て、実施することです。

本章では、クラブ・ロータリー財団委員会の以下の責務を詳しく説明しています。

- 次年度のクラブ財団目標を達成できるよう、委員会の目標を立てる。
- 財団に関してクラブ会員を教育し、研修を行う。
- 財団プログラムへの参加を呼びかけ、促進する。
- クラブと会員がロータリー財団へ寄付を行うように計らう。

これらの責務の詳細を読み進めながら、委員会の目標、行動計画、必要なリソースについて検討してください。



お忘れなく

特に大規模なクラブの場合には、委員会のさまざまな責務を担う小委員会を設置することもできます。

会員の教育

クラブ・ロータリー財団委員会の最も重要な責務の一つは、ロータリー財団について会員を教育することです。ロータリー財団がいかに人々の生活に変化をもたらしているかを理解すれば、ロータリアンはプログラムに熱心に参加し、財政的にも支援してくれる可能性が高まります。ロータリー財団のプログラムとこれを支援する必要性についてクラブ会員を教育することで、委員会目標の達成に近づくことができます。以下のようさまざまな方法で教育を行うことができます。

クラブのプログラム。クラブ会長およびクラブ管理運営委員会と協力し、ロータリー財団についての例会プログラムを年に少なくとも4回実施します。このプログラムは、財団が人々の生活を助け、改善するために行っている活動を取り上げたものとし、以下のプログラムの学友を招き、体験を発表してもらうことで、財団プログラムへの注目を集めることができます。

- 研究グループ交換
- 国際親善奨学金
- 平和および紛争解決の分野における国際問題研究のためのロータリー・センター

以下のプログラムに参加したロータリアンに、その経験を話してもらうこともできます。

- マッチング・グラント
- 保健、飢餓追放および人間性尊重 (3-H) 補助金
- ポリオ・プラス全国予防接種日

例会プログラムに先立ち、財団プログラムへの参加によって、人々や地域社会をはじめ、ロータリアン、ロータリー・クラブ、学友にどのような恩恵があったかを強調するよう発表者に求めます。財団について効果的な発表を行うために、財団のビデオやパンフレットをRIカタログから入手し、活用するのも一案です。

プログラムへの参加。プロジェクトを計画したりボランティア活動をすることで、財団プログラムに参加するようクラブ会員に呼びかけましょう。ロータリー財団の影響力を理解した会員には、自分の体験や熱意をほかの会員とも分かち合うよう奨励してください。人道的活動や教育的プログラムに参加することは、クラブに対する新会員の関心を引く要因ともなります。

週例ロータリー財団考。各例会の始めに「ロータリー財団考」を発表することで、さまざまな視点から見た財団についての話を会員に聞いてもらうことができます。発表に際しては、クラブ会員が「ロータリー財団考」の趣旨を十分に理解しておく必要があります。発表は、財団がいかに人々の生活を助け、改善しているかを伝える内容としましょう。

「ロータリー財団考」を話す際には、個人の体験談をはじめ、「ロータリーの友」や「ザ・ロータリアン」誌、またRIのウェブサイトが参考となるでしょう。

財団セミナー。地区ロータリー財団セミナーへ出席し、財団とその参加方法について学ぼう、クラブ会員に働きかけます。クラブ・ロータリー財団委員会はまた、クラブ財団セミナーを開催し、クラブ会員の参加率を高め、知識や関心の度合いに応じて議題を変更することができます。議題には以下のような内容を選びます。

- 財団の概要
- クラブと地区のロータリー財団委員会の役割
- 人道的補助金プログラム
- 教育的プログラム
- ポリオ・プラス／ロータリーの2億ドルのチャレンジ
- 財団への募金活動
- 地区ロータリー財団委員会から財団活動に関する支援を得る方法
- 寄付者の認証とクラブ財団報告書
- 未来の夢計画

クラブ財団セミナーについては、地区ロータリー財団委員会委員とロータリー財団地域コーディネーターに支援を求めることができます。

資金管理に関する研修。クラブ管理運営委員会と協力し、資金管理に関するクラブのプログラムを実施します。クラブ会員は、財団への寄付がどのように使用され、財団からクラブに支給された補助金がどのように使われているかを理解する必要があります。資金管理に関する詳細は、ウェブサイト (www.rotary.org) をご覧ください。

ロータリー財団のプログラム

ロータリアンとクラブは、財政的支援を行ったり、財団が提供するさまざまなプログラムに参加するなどして財団を支えることができます。

財団の補助金とプログラムを通じて、ロータリアンや支援者は、世界をより良い場所に変えています。きれいな水の手に入らない村に井戸を掘るための資金を援助したり、環境保護や、次世代を教育するための奨学金を提供するなど、ロータリアンは、補助金とプログラムを活用することによって、最優先目標であるポリオの撲滅をはじめ、世界中でのロータリーの人道的使命に力を注ぐことができます。ロータリー財団のプログラムには、3つの主な分野があります。

- 教育的プログラム
- 人道的補助金プログラム
- ポリオ・プラス

教育的プログラム。ロータリー財団は、教育的プログラムを通じて、学生や教育者、事業や専門職従事者が異国の文化を体験し、海外の人々と長年にわたる友情を培う機会を与えることによって、国際理解を推進しています。教育的プログラムを通じて、参加者は地元や海外の地域社会のニーズについて知り、それに取り組むためにロータリーが提供している機会について学びます。

教育的プログラムには以下のようなものがあります。

- 国際親善奨学金
- 研究グループ交換
- 平和および紛争解決の分野における国際問題研究のためのロータリー・センター

ロータリアンは、教育的プログラムの参加者の選考、オリエンテーション、受け入れを行います。クラブは、さまざまな方法でこれらのプログラムに関与することができます。

- 奨学生、ロータリー世界平和フェロー、研究グループ交換参加者（現役・学友を問わず）を招き、クラブで体験談を話してもらう。
- 国際親善奨学生、ロータリー世界平和フェロー、研究グループ交換チームメンバーを推薦する。
- 交換の機会を広報する。
- プログラムの参加者のホストまたはカウンセラーを務める。

人道的補助金プログラム。人道的補助金プログラムは、人道的プロジェクトを実施する目的でロータリー・クラブと地区に提供されるものです。奉仕のニーズや資金の選択肢により、以下の補助金を受けることができます。

- マッチング・グラント
- 地区補助金
- 保健、飢餓追放および人間性尊重 (3-H) 補助金

ロータリー財団管理委員は、プログラムの指針として以下の基準を設けています。

- 持続可能な開発を目指し、人道的なニーズに取り組むために利用すること
- すべてのロータリー財団補助金は、ロータリアンが積極的に参加するものであること
- ロータリーのネットワークのさらなる充実につながるものであること

全補助金に対し、「四つのテスト」と責任ある会計監督を反映するような資金管理を行わなければなりません。資金管理には以下が含まれます。

- プロジェクトの詳細な計画
- 必要書類と、正確かつ不備のない申請書の提出
- プロジェクトへのロータリアンの直接的な参加
- すべての財務処理における透明性の維持
- 報告書の提出（要件をすべて満たし定められた期日を守る）

プログラムの要件に関する詳細は、ウェブサイト (www.rotary.org) をご覧ください。



ポリオ・プラス。国際ロータリーと財団が一体となって取り組むプログラム、ポリオ・プラスは、ポリオの撲滅を目標とする、ロータリーで最も有名なプログラムです。100万人以上の世界中のロータリアンが、ポリオ・プラスに米貨8億ドルの寄付を行ってきました。さらに、ロータリアンは、診療所を支援し、予防接種のために地域社会の人々を動員し、その他のポリオ撲滅活動に参加するなどして、地元レベルにおける強力なボランティアのネットワークとして奉仕しています。

ビル・アンド・メリнда・ゲイツ財団から総額3億5,500万ドルの補助金が、2度に分けてロータリーに授与されました。これを受けてロータリーは、この補助金に上乗せするための2億ドルを集めることを約束しました。残る4カ国を除く全世界でポリオウイルスが撲滅された現在、ポリオ・プラスに対するロータリー・クラブの活動の大部分は、「ロータリーの2億ドルのチャレンジ」の達成を目指した募金活動に向けられています。

各クラブも、以下のような方法で、世界からポリオを撲滅するという目標の実現に貢献することができます。

- ロータリーの2億ドルのチャレンジに向けた募金活動を一般の人々を対象に行い、ポリオ撲滅に取り組むロータリーの活動について人々の認識を高める。
- ポリオ常在国における緊要なポリオ撲滅のニーズのために、ロータリーのチャレンジに寄付する。
- クラブ例会でポリオ撲滅を主題とするプログラムを実施する。
- ポリオのない世界が証明されるまで、クラブ会員がポリオ撲滅の現状を把握し、活動に参加するよう確認する。

ポリオ常在国のクラブは以下のような方法で撲滅活動に貢献できます。

- 監視活動に協力するため、国別ポリオ・プラス委員会委員長と連絡を取る。
- ポリオやその他の病気についての高い予防接種率を維持するため、地元の保健員と力を合わせる。

財団学友との協力。1947年以来、110,000人以上の人々がロータリー財団プログラムの奨学金や補助金を受領しています。地元で財団プログラムに参加したことのある学友は、ロータリー財団の力強い賛同者であり、ロータリー財団への寄付者となる可能性もあるため、学友との関係を維持することが大切です。学友はまた、以下のような方法でクラブを支援することができます。

- 他国のロータリー・クラブ同士が協同で奉仕プロジェクトを実施したり、親睦を図ったりする懸け橋となる。
- 財団プログラムがいかに人生を変えたか、その体験談をクラブ会員やメディアに伝える。
- ほかの人にプログラムの機会を推進する。
- 選考、オリエンテーション、受入プログラムについて助言する。
- クラブ会員となる。

ロータリー財団地域コーディネーターに連絡を取り、地元の財団学友をクラブの活動に招き、参加してもらう方法について検討してください。

未来の夢計画

財団が進化と前進を遂げ、その使命を果たしていけるよう、ロータリー財団管理委員会は、未来志向の長期的アプローチである「未来の夢計画」を採択しました。さまざまな関係者からの意見に基づき、財団管理委員会は以下を目的とする未来の夢計画を立案しました。

- 財団の使命に沿って、プログラムと運営を簡素化すること。
- ロータリアンにとって関連性のある世界の主要なニーズに取り組むことによって、最大の成果が期待できるロータリアンの奉仕活動に焦点を絞ること。
- 世界的目標と地元の目標の両方を果たすためのプログラムを提供すること。
- 意思決定権をさらに地区に移行することによって、地区レベルとクラブレベルで、ロータリー財団が自分たちのものであるという自覚を高めること。

補助金の構成。新しい補助金構成の下では、財団は2つのタイプの補助金を支給します。

- **新地区補助金：**地元と海外の地域社会で小規模なプロジェクトを実施することを目的として、地区に一括で支払われる補助金です。地区は、1ロータリー年度内に、利用可能なDDF（地区財団活動資金）の50パーセントまでを新地区補助金に使うことができます。この補助金は財団が関与することなく、地区が管理するものです。
- **グローバル補助金：**6つの重点分野のうちの1つにおいて、多大な影響をもたらす持続可能な大規模プロジェクトを支援するものです。
 - － 平和と紛争予防／紛争解決
 - － 疾病予防と治療
 - － 水と衛生設備
 - － 母子の健康
 - － 基本的教育と識字率向上
 - － 経済と地域社会の発展



お忘れなく

未来の夢計画試験地区内のクラブには、本手引きとは別にロータリー財団委員会の手引きが用意されています。未来の夢計画に関するご質問は、Eメール (futurevision@rotary.org) でお問い合わせいただくか、ウェブサイト (www.rotary.org/futurevision) をご参照ください。

クラブと地区は、重点分野の範囲内で独自のグローバル補助金プロジェクトを立ち上げることができます。または、協同組織と合同でロータリー財団が立案した長期的なプロジェクトを支援するためにパッケージ・グラントを選ぶこともできます。

クラブと地区が開発したグローバル補助金プロジェクトの資金は、提唱者（スポンサー）からの寄付と、それに対する国際財団活動資金（WF）からのマッチング（資金の組み合わせ）によって調達されます。パッケージ・グラントは、財団とその協力組織が開発するものです。この場合、国際財団活動資金（WF）と協力組織が資金を100パーセント提供し、ロータリアンが補助金プロジェクトの実施にあたります。

実施。未来の夢計画は、2013-14年度までに完全に導入されることを目指して、段階的に実施される予定です。選ばれた地区が、2010-13年度に実施される未来の夢試験プログラムに参加します。未来の夢試験段階は、以下の予定表に従います。

- **2010-11年度**：試験（パイロット）地区が補助金の利用を開始する。約100地区が3年間の試験段階に参加予定。
- **2011-12年度**：試験地区が引き続き補助金を利用する。現行の財団プログラムを段階的に廃止し始める。
- **2012-13年度**：試験地区が引き続き補助金を利用する。試験地区のフィードバックを基に、補助金モデルに調整を加える。全地区が要件を満たせるようにし、研修を行う。
- **2013-14年度**：全世界で新しい補助金の利用を開始し、残る従来からの財団プログラムを廃止する。



世界各地から

世界の一部では、独自の寄付・送金明細書を使用して財団に寄付を行っているクラブがあります。日本では特別な寄付申込書・送金明細書が用いられています。

ロータリー財団への寄付

ロータリー財団プログラムの財源は、世界中のロータリアンからの任意の寄付により成り立っています。ロータリアンは、教育的、人道的、あるいは異文化交流プロジェクトの目を見張るような成果を実感できたとき、より良い世界を築くためには、ロータリー財団への財政的な支援が不可欠だということを理解します。財団に寄せられた寄付は、年次プログラム基金、恒久基金、あるいはポリオ・プラス基金に充てられます。

財団へのご寄付は、RI日本事務局が用意している「寄付・送金明細書」をご使用ください。



ポリオ・プラスと「ロータリーの2億ドルのチャレンジ」。ロータリアンは、ポリオ撲滅のための「ロータリーの2億ドルのチャレンジ」の達成に向けて、ポリオ・プラス基金へ寄付を行うよう奨励されています。またクラブは、ポリオ・プラスへの支援として特別な募金活動を行うよう呼びかけられています。ポリオ・プラス基金を通じて支給される補助金は、全国予防接種日や監視活動のために活用されます。ロータリー地区は、地区財団活動資金（DDF）をロータリーの2億ドルのチャレンジに配分することもできます。



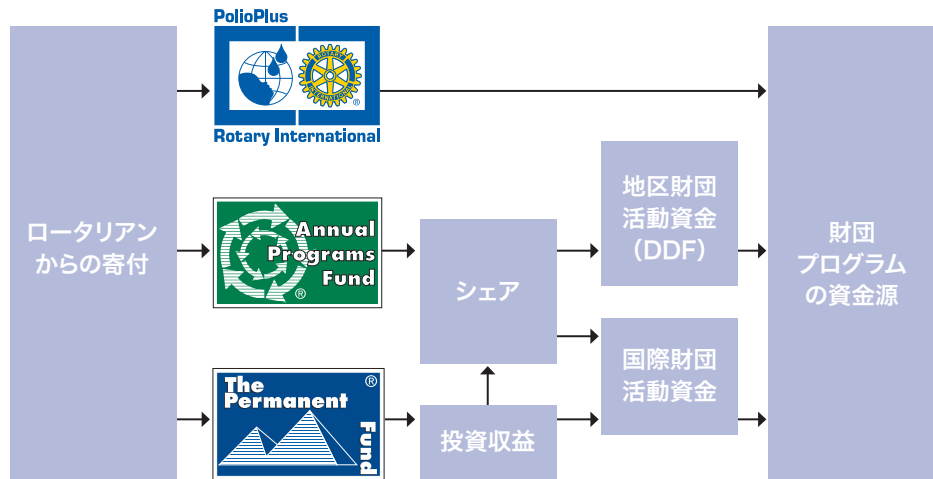
年次プログラム基金。年次プログラム基金は、ロータリー財団のプログラムの主な資金源です。この基金の資金は、毎年、研究グループ交換、国際親善奨学金、地区補助金、マッチング・グラントなどの財団プログラムに使用されます。ロータリアンは、毎年ロータリー財団へ資金寄付を行うよう奨励されています。以下の方法で「毎年あなたも100ドルを」推進計画を支援してください。

- ロータリー年度の早い時期に財団に寄付する。
- すべてのクラブ会員が寄付を毎年行うよう働きかける。
- 年次プログラム基金への寄付が、世界でよいことを行うための財団プログラムにどのように役立てられるのかを、会員に説明する。
- ロータリー財団を支援した人々を表彰する。



恒久基金。恒久基金はロータリーの基金であり、元金には一切手をつけ
ることなく、その収益の一部のみが財団プログラムのために使われます。
恒久基金へは、大口寄付、証券、遺贈、終身年金契約といったかたちで寄
付することができます。多くのロータリアンは多額の寄付を恒久基金に寄せています。
ロータリー・センター・プログラムへの支援を希望するロータリアンは、恒久基金を通じ
てこのプログラムに寄付を行うことができます。ロータリー財団へ大口寄付を行うこと
ができる会員をご存知の方は、地元担当のロータリー財団地域コーディネーターまたは
ロータリー財団地域コーディネーター補佐までご連絡ください。

ロータリー財団の資金源



シェアと地区財団活動資金。シェア・システムを通じて、ロータリー財団への寄付は、国
際親善奨学金、マッチング・グラント、研究グループ交換、その他の財団プログラムの奨
学金や活動に充てられます。また、財団プログラムに関する決定手続に世界中のロータ
リアンが関与することが可能になります。寄付金をどのように使用するかを決定する自
由を寄付者に与えている財団は、ロータリー財団だけです。

毎ロータリー年度末に、地区内の全ロータリー・クラブから寄せられた年次プログラム
基金への寄付は、次の2つの基金に分けられます。

- 50パーセントが国際財団活動資金 (WF) へ
- 50パーセントが地区財団活動資金 (DDF) へ

財団は、国際財団活動資金 (DDF) を、研究グループ交換やマッチング・グラントなど
の全ロータリー地区が利用できる世界的なプログラムに使用します。地区は希望する財
団プログラムに資金を充当するため地区財団活動補助金 (DDF) を使用します。

財団独自の資金周期では、寄付は受領された3年後にプログラムのために使用されま
す。この3年周期のおかげで、地区はプログラム計画や参加者選考のための時間が持
て、財団は寄付金を投資することができます。一方、全般的な管理運営費と寄付増進
経費は投資による収益で賄われます。

地区ロータリー財団委員会には、クラブと相談の上、地区が使用できる地区財団活動
資金 (DDF) の用途を決定する責務があります。詳細については、地区ロータリー財団
委員会委員長までお問い合わせください。

地域社会からの資金。財団への寄付の大部分はロータリアンから寄せられていますが、地域社会の人々も募金活動や個人的な財政支援を通じて寄付を行っています。クラブやロータリー財団への支援を地域社会に呼びかけるための募金活動を計画するのも一案です。募金活動についての詳細は、「クラブ奉仕プロジェクト委員会の手引き」の募金活動のページをご参照ください。

寄付の認証。寄付者に対して誠意を込めて感謝の念を表すことは、将来のさらなる財政支援を促す第一歩となります。寄付者への感謝を伝える方法として、ロータリー財団では表彰や認証の機会を設けています。

ロータリー財団の表彰・認証	
個人に対する表彰・認証	クラブに対する認証
「財団の友」会員	100パーセント「財団の友」会員クラブのバナー (毎年贈呈)
ポール・ハリス・フェロー	
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー	「毎年あなたも100ドルを」バナー (毎年贈呈)
メモリアル・ポール・ハリス・フェロー	年次プログラム基金1人当たり寄付額の上位3クラブ表彰バナー (地区に毎年贈呈)
メモリアル・ポール・ハリス認証状	
大口寄付者	100パーセント・ポール・ハリス・フェロー・クラブのバナー (要請に応じて進呈)
ベネファクター	
年次プログラム基金表彰バナー	
ロータリー財団遺贈友の会	
感謝状 (企業に対して贈ることも可能です)	

表彰・認証に関する詳細は、ウェブサイト (WWW.ROTARY.ORG) で「寄付者の認証」を検索してください。

クラブ・ロータリー財団委員会 委員長



委員長への就任に備え、クラブ理事、クラブ会員、地区、国際ロータリーから委員長または委員会に何が期待されているのかを把握しておきましょう。役割を十分に理解するため、前任のクラブ・ロータリー財団委員長が退任する前に任務を手伝い、以下の点を確認しておくよう奨励されています。

- 委員長としての役割は何か。
- クラブ・ロータリー財団委員会は、財団に関して会員を教育する上で、どのように援助できるか。
- ロータリー財団資金を適切に管理するにはどうしたらよいか。
- 委員が任務を遂行できるよう、どのように援助できるか。
- 委員会の長期目標と年度目標は何か。

委員長には、委員会が任務を効果的に遂行できるようにする責務があり、その役割に備え、就任前に行うべきことがあります。委員長は、地区協議会の研修への出席に加え、以下を行います。

- 本手引き全体に目を通す。
- クラブの手続きや規定を把握するために、クラブの細則に目を通す。
- 会長エレクトと一緒に委員を選出する。
- 次年度に向けて委員を指導する。



お忘れなく

補遺2の討議事項を検討し、地区協議会でほかのクラブの担当者と話し合います。

- 必要に応じて、小委員会を設置する。
- クラブの財団目標を達成するための委員会目標を立てる。
- 新年度のコミュニケーション計画を立てる。
- 会長エレクトとともに、クラブの長期目標と年次目標を見直し、立案する。

実り多い年度を迎えるには、十分な準備を整えておくことが大切です。委員長は、就任後、以下の主な責務を担います。

- 委員会の予算を管理する。
- クラブのほかの委員会および地区の委員会と協力して、多クラブ合同の活動や計画に取り組む。
- 委員会会合や活動を計画し、実施する。
- 委員会目標の達成度を把握し、委員会の活動や進展について、クラブ会長、理事、クラブ全体に報告する。

クラブに特有な責務について、前任のクラブ・ロータリー財団委員長に確認しておきましょう。定期的な責務のリストを独自に作成することで、委員長と委員が任務に集中できるようになります。前述の主な責務は次に詳しく説明されています。



お忘れなく

クラブ会長はすべてのクラブ委員会の職権上のメンバーとなります。

委員会

会長エレクトと協力して、欠員を埋めるために委員を選出したり、新年度に先立って計画会議を実施してください。可能であれば、継続性を図るため、委員は3年を任期として任命すべきです。委員は優れたコミュニケーションの技能を備えている必要があります。以下の重要な資質を考慮して新しい委員を選出してください。

- 国際的な経験
- ボランティアの経験
- 募金活動の経験

委員会が結成された後、新しいロータリー年度に向けて委員を研修するのは、委員長の責務です。以下のような方法で委員を研修することができます。

- 新しい委員に、クラブの長期計画に関連する委員会の活動や計画について知らせる。
- 経験のある委員に新委員を指導してもらう。
- 地区名簿を活用して、ほかのクラブの委員とコミュニケーションを図るよう奨励する。
- 委員会が活用できるリソースを紹介する。
- 委員に地区の活動と会合のリストを提供する。



世界各地から

クラブの規模や目標はそれぞれ異なるため、個々の状況に応じて委員会を構成することができます。



お忘れなく

「クラブ・リーダーシップ・プラン」、「長期計画立案の手引き」、「効果的なロータリー・クラブとなるための活動計画の指標」など、クラブの計画を支援するさまざまなツールが用意されています。

小委員会

クラブの規模や目標に応じて、ロータリー財団委員会は、以下のような小委員会、またはクラブが決めた小委員会を設置することができます。

- プログラムへの参加
- 財団のための募金

大規模なクラブの場合には、このほかにも以下のような小委員会を設置する必要があるかもしれません。

- 学友
- 年次寄付
- 補助金
- 研究グループ交換
- 恒久基金
- ポリオ・プラス
- ロータリー世界平和フェロシップ
- 奨学金

委員の技能や関心を最大限に生かせる方法を考え、それに沿って任務を割り当てるようにしましょう。また、各委員が担当する責務に責任を持って取り組み、力を尽くしてくれたことに感謝の意を述べます。

目標の設定

委員長は、委員会が目標を設定し、これを達成できるよう努める責務があります。委員会の目標はクラブの長期目標と年次目標を基に設定すべきです。クラブの長期計画と、そのビジョンを実現するために委員会ができることについて検討してください。

「効果的なロータリー・クラブとなるための活動計画の指標」は目標設定を助ける資料です。クラブ会長エレクトはこれを使って、各委員会とともにクラブの現状を調べ、クラブの長期目標を支える年次目標を立てることができます。「活動計画の指標」には、それぞれの推奨クラブ委員会に関する項目も設けられています。地区協議会では、クラブ会長エレクトとほかの次期クラブ指導者とともに、この内容を取り上げる機会がありますので、必ずこの資料を持参してください。この「効果的なロータリー・クラブとなるための活動計画の指標」は、設定された目標の達成状況を把握するためにも年度を通じて活用することができます。この資料を定期的に見直し、必要に応じて変更を加えるようにしてください。

効果的な目標。 目標を効果的なものとするためには、委員会の能力とクラブの関心が目標に正確に反映されているかを確認します。目標は以下を満たしている必要があります。

- **全員で決定したもの。** 目標設定および目標達成計画の立案に参加した人々は、その実施においても熱心に取り組みます。目標の設定にあたっては、クラブ指導者、クラブ会員、地区指導者と相談します。
- **測定可能であること。** 目標は、具体的に測定できるものを選びます。

- **取り組みがよいがあること。**目標は、クラブがこれまでに達成した以上に十分に意欲的なものであるべきです。
- **達成可能であること。**ロータリアンは入手可能なリソースを活用して目標を達成することができます。目標を、これまでに委員会やクラブが達成した目標と比較します。
- **時間が定められていること。**目標には、期日あるいは時間枠が含まれるべきです。

行動計画。クラブ指導者や委員と協力し、目標達成に必要とされる各段階を踏まえた行動計画を作成します。行動計画を立案する際には、以下のステップが役立つでしょう。

- 各段階の時間枠を設定する。
- 各段階の実行責任者を決める。
- 各段階および目標の進展状況と成功を測定する基準を設ける。
- 目標達成に向けて、クラブや地区、RIから入手できる資料や利用可能な手段を検討する。
- 行動を起こす前に人材、情報、資金を確保する。
- 前回の目標の成功の度合いと現在の計画を評価し、必要に応じて修正を加える。

目標達成に向けて確実な進展が遂げられるよう、定期的目標を評価し、必要があれば調整を加えてください。

動機を与えること。ロータリアンはボランティアであり、参加は個人の意欲によるところが大きいと覚えておくことが大切です。委員長の責務の1つに、委員の意欲を高めることがあります。活動の動機には以下のようなものがあります。

- 設定した目標が、地域社会やクラブ、地区、ロータリーのためになるという確信
- 親睦の機会
- ネットワーク（人脈）づくりの機会
- 目標は達成可能であり、プロジェクトや活動が成功するという信念
- 会員にとってやりがいのある、または会員の専門知識を生かせる課題
- 委員会の目標に向けて費やされる時間や努力に対する感謝の表明

こうした要因により、会員がロータリーへの献身を続け、クラブ活動に継続して参加しようという動機が高まります。

予算

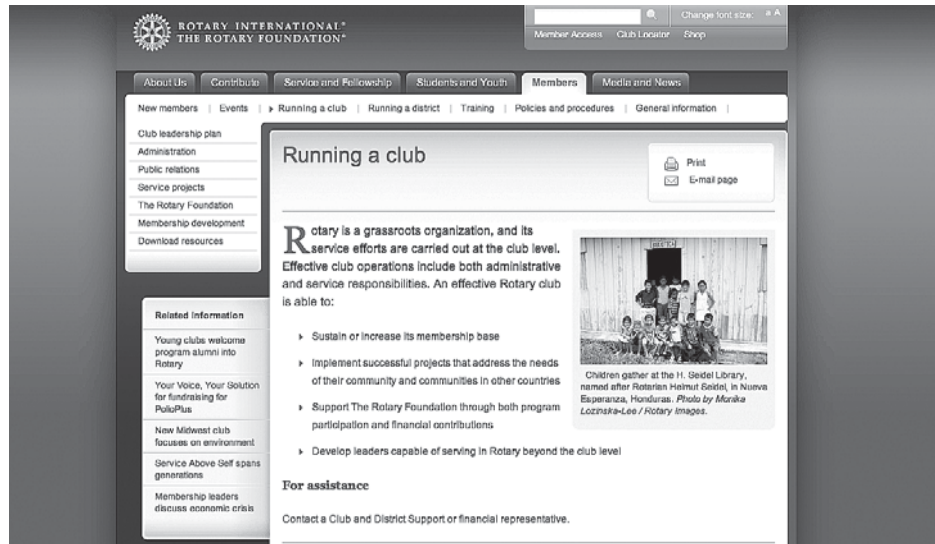
7月1日に先立ち、委員およびクラブ会計と協力して、目標達成のために委員会が必要とする資金を決めます。この際、予定している募金活動についても考慮します。委員会に必要な資金が、クラブ予算に組み込まれていることを確認します。

委員会資金の管理、出納、報告を行い、委員会予算の状況を常に把握しておきましょう。クラブ会計と定期的に会合を持つことで、問題が生じた際に早期に対応することができます。

コミュニケーション

年度開始前に、ほかのクラブ指導者とともにコミュニケーション方法を確立し、いつ、誰に、どのような方法で連絡を取るかを決めておきましょう。この連絡には以下の関係者が含まれます。

- **委員。** 委員会は定期的に会合を開き、利用可能な資料を特定し、それに目を通すほか、進行中のプロジェクトや新しい活動について話し合ったり、委員会目標とクラブ目標を達成するための方策を立案したりします。
- **クラブ。** 行動計画や目標に向けた進展状況を含む委員会の活動を、クラブ会長、理事会、クラブ会員に報告します。
- **その他の委員会。** 1つの委員会の活動がほかの委員会にも影響することがたびたびあります。効果的なコミュニケーションによって、委員会は互いにプロジェクトや活動を調整することができます。クラブ・ロータリー財団委員会は、クラブの財団目標を達成するため、次のクラブ委員会と協力する必要があります。
 - 奉仕プロジェクト委員会（奉仕プロジェクトの資金としてロータリー財団の補助金を利用できるかを検討する）
 - 広報委員会（財団のプロジェクトや会員の参加について広報する）
 - クラブ管理運営委員会（四半期ごとにロータリー財団プログラムを計画し、奉仕に関する発表と寄付に対する認証を行う）
- **地区。** 指針や情報が必要な場合、地区の担当者やガバナー補佐に連絡を取ります。
- **地域。** クラブの財団活動に関して、ロータリー財団地域コーディネーター（RRFC）から支援を受けることができます。RRFCの発行するニュースレターやブログを定期的に読み、ロータリー財団に関する最新のニュースや地域内での計画を把握しておくようにしてください。



委員会の役割に役立つリソースが数多く用意されています。国際ロータリーの作成した情報資料、RIウェブサイトや仲間のロータリアンからの情報を活用し、不明な点がある場合は、RI職員にご連絡ください。



お忘れなく

RIの出版物は、www.rotary.org/download libraryからダウンロードするか、shop.rotary.org、shop.rotary@rotary.org、日本事務局を通じてご注文いただけます。

情報資料



「ロータリー財団申請手続早見用引き」（219-JA）：ロータリー財団のプログラムと奉仕について早見用にまとめた資料。

- 地区名簿：地区指導者および活動の一覧表（地区が名簿を作成している場合）。
- 「『毎年あなたも100ドルを』クラブ・サクセス・キット」（958-JA）：クラブが年次プログラム基金への寄付を推進する際に役立つパンフレット、ステッカー、指針が収められた資料。
- 「Official Directory（公式名簿）」（007-EN）：RIと財団の役員、委員会、実行グループ、ならびに事務局職員の連絡先、世界中の地区とガバナーの一覧、地区ごとのクラブ情報（アルファベット順）を掲載。
- 「効果的なロータリー・クラブとなるための活動計画の指標」：クラブ・ロータリー財団委員会の目標を定める際に役立つ、クラブ評価や目標設定のための資料（補遺1を参照）。

- 「ロータリーの2億ドルのチャレンジ・パンフレット」(986-JA)：ポリオ撲滅に対するロータリーの懸命な取り組みについてロータリアンおよびロータリアン以外の支援者に伝えるとともに、ロータリーのチャレンジへの支援を呼びかける資料。
- 推奨ロータリー・クラブ細則：クラブ定款のクラブ運営に関する指針をさらに詳しく規定した規約文書。
- 「ロータリー財団携帯用カード」(159-JA)：財団の最新の統計を簡潔にまとめたポケットサイズのカード。
- 「国際ロータリー年次報告とロータリー財団年次報告」(187-JA)：前ロータリー年度の主な行事、奉仕、財務についてまとめた報告書。
- 「ザ・ロータリアン」誌（「ロータリーの友」誌）：クラブや地区のプロジェクト、RI理事会決定事項、RI会合に関する情報などを伝えるRIの月刊公式雑誌。25カ国語による31の地域雑誌が、世界中のロータリアンに購読されている。
- ロータリー財団への寄付・送金明細書：ロータリー財団への寄付を行う際に使用。



お忘れなく

RIウェブサイトは、ロータリーのあらゆる分野に関するリソースや最新情報を提供しています。出版物を無料でダウンロードしたり、オンライン・カタログから購入できるほか、ロータリー・クラブの例会時間や場所が確認できます。

ウェブサイト (www.rotary.org)

- ポリオ撲滅に関するページ (www.rotary.org/endpolio)：ポリオ撲滅の現状とロータリーの2億ドルのチャレンジについての詳細な最新情報を掲載。
- 「End Polio Now (今こそポリオ撲滅のとき)」ニュースレター：ポリオ撲滅に向けたロータリーの活動の進捗状況を隔月に伝えるニュースレター。ウェブサイト (www.rotary.org) からダウンロードが可能。
- Gift Acceptance Policy Manual (寄付受理の指針に関する手引き)：恒久基金などロータリー財団によって受理される寄付の種類の詳細。
- 表彰：ポリオのない世界を目指す奉仕賞、功労表彰状、特別功労賞、地区奉仕賞などのRIとロータリー財団の表彰および認証プログラム。
- ロータリー章典およびロータリー財団章典：RI定款・細則に従って、RI理事会とロータリー財団管理委員会が制定した方針と手続きで、理事会または管理委員会の各会合後に改正される。
- ロータリーEラーニング・センター：ロータリアンがいつでも利用できるオンライン学習資料。
- ロータリー財団のセクション（「組織概要」のタブをクリック）：「毎年あなたも100ドルを」募金活動のアイデアや表彰の機会など、ロータリー財団全般に関する詳細な最新情報を掲載。無料でダウンロードできる資料多数。
- ProjectLINK：資金、ボランティア、寄贈物資、ロータリー財団マッチング・グラントの協同提唱者を必要としているロータリー・クラブと地区の奉仕プロジェクトの検索が可能なデータベース。ベストプラクティス（最良の実践方法）の例として参考になる完了済みのプロジェクトも掲載。

人材

「公式名簿」、ウェブサイト (www.rotary.org)、あるいは地区ガバナーから以下の支援者の連絡先を入手することができます。

- ガバナー補佐：指定されたクラブの管理運営についてガバナーを援助するために任命されたロータリアン。ガバナー補佐は、四半期ごと（またはそれより頻繁に）にクラブを訪問し、質問に答えたり、助言を提供する。
- ロータリー財団地域コーディネーター補佐：年次プログラム基金と恒久基金のための募金活動、ならびにゾーンと地域内のプログラムの活動についてロータリー財団地域コーディネーターを補佐するために任命されたロータリアン。
- 地区ガバナー：より効果的なクラブを築くために、方策について助言する責務を担うRI役員。
- 地区ロータリー財団委員会：クラブのロータリー財団活動を援助するために任命されたロータリアン。
- 地区補助金小委員会委員長：クラブの財団補助金の申請を援助するために任命された地区ロータリー財団委員会の委員。委員長は、ロータリー財団に補助金申請書を提出する前に、これを承認しなければならない。
- ロータリー財団お問合わせセンター：財団に関する質問を職員がEメール (contact.center@rotary.org) で受け付けている（英語による問い合わせのみ）。
- 国別ポリオ・プラス委員会：国レベルでポリオ・プラスを支援し、ポリオ・プラス・パートナー・プログラムにプロジェクトの申請を行う責務を負うロータリアン。
- 地区内のほかのクラブ委員会委員長：クラブのプロジェクトや活動を支援する際のリソースとなるクラブ指導者。
- 元クラブ委員会委員長と指導者：年度計画を立てる際に助言を与えたり、委員会の活動の先導役として頼りになる知識豊富なロータリアン。
- ロータリー財団地域コーディネーター：財団に関する地域の主要な支援提供者としての役割を果たすために任命されたロータリアン。
- ロータリー財団学友コーディネーター (RFAC)：ロータリー財団地域コーディネーターと協力し、財団学友をロータリーの活動に関与させるようロータリー・クラブと地区に働きかける役割を果たすロータリアン。
- ロータリー財団寄付増進担当職員：ロータリー財団への寄付認証に関する質問に答えることのできるRI世界本部の職員。
- ロータリー財団の職員：ロータリー財団プログラムと寄付増進において、ロータリアン、クラブ、地区を支援するRI世界本部ならびに国際（日本）事務局の担当職員。
- ゾーン・チャレンジ・コーディネーター：ロータリーの2億ドルのチャレンジ達成に向けて、クラブと地区の募金活動を援助するために任命されたロータリアン。

資金

- クラブ会員
- クラブの募金活動
- クラブ財団または地区財団
- 地区財団活動資金
- 個人および地元企業からの寄付金
- ほかの財団からの補助金
- 人道的補助金プログラム
- クラブおよび地区の人道的プロジェクトへのロータリー財団補助金

補遺1: 「効果的なロータリー・クラブとなるための活動計画の指標」 ロータリー財団のページ

2009年8月

「効果的なロータリー・クラブとなるための活動計画の指標」は、クラブが現況を見直し、来たる年度の目標を設定するための手段として役立つものです。この資料は、クラブ・リーダーシップ・プランに基づいて作成されています。各セクションに挙げられた方策の選択肢は、クラブが目標達成のために採用することができる一般的な方法です。クラブは必要に応じて、目標に到達するためのほかの方策を独自に考案するよう奨励されています。会長エレクトは、クラブと協力してこの書式に記入の上、7月1日までにガバナー補佐に提出するよう求められています。
www.rotary.orgからマイクロソフト・ワード形式の本書式をダウンロードできます。

ロータリー財団

現況

授与された補助金の数:

地区補助金: _____ マッチング・グラント: _____

国際親善奨学生の数: 推薦した数 _____ 選出された数 _____ 受け入れた数 _____

研究グループ交換 (GSE) チームメンバーの数: 推薦した数 _____ 選出された数 _____ 受け入れた数 _____

ロータリー世界平和フェローの数: 推薦した数 _____ 選出した数 _____ 受け入れた数 _____

今年度のポリオ・プラス活動への寄付: _____

今年度の年次プログラム基金への寄付: _____

今年度の恒久基金への寄付: _____

次の身分を有するクラブ会員の数:

ポール・ハリス・フェロー: _____ ベネファクター: _____ 大口寄付者: _____

「財団の友」会員: _____ 「遺贈友の会」会員: _____

クラブが現在の連絡先を把握している財団学友の数: _____

今後の状況

当クラブは、次ロータリー年度のロータリー財団に関連する目標 (寄付増進クラブ目標報告書式で報告されたもの) を次のように設定しました。

ポリオに関する募金活動: _____ 年次プログラム基金への寄付: _____

大口寄付: _____ ベネファクター: _____

「遺贈友の会」会員数: _____

クラブが参加するロータリー財団プログラム: _____

ロータリー財団の目標を達成するためにクラブはどのような計画を立てていますか (該当する項目すべてに印を付けてください)。

- クラブのロータリー財団委員会がロータリー財団プログラムを理解し、財団への財政的支援を推進するよう、確認する。
- 財団寄付と財団プログラムの関係をクラブ会員に理解してもらうよう努める。
- ロータリー財団に関するクラブのプログラムを四半期ごとに計画する。11月のロータリー財団月間には特に力を入れる。
- すべてのクラブ・プログラムにロータリー財団に関する簡潔な話を盛り込む。
- ロータリー財団についてクラブ会員の知識を広めるプレゼンテーションを予定する。
- クラブのロータリー財団委員長に地区ロータリー財団セミナーに参加してもらう。

- クラブの国際プロジェクトを支援するためにロータリー財団の補助金を使用する。
- ロータリー財団に寄付を行ったり、財団プログラムに参加したクラブ会員を表彰する。
- すべてのクラブ会員に、毎年ロータリー財団へ寄付するよう奨励する。
- 次のプログラムに参加する。
 - 研究グループ交換
 - マッチング・グラント
 - 地区補助金
 - ポリオ・プラス
 - 国際親善奨学金
 - ロータリー世界平和フェローシップ
- 財団プログラムの参加者や学友に、クラブのプログラムや活動に参加するよう呼びかける。
- その他(明記してください):

今後の活動計画:

補遺2：地区協議会での討議事項

地区協議会に出席する前に本手引きを読み、研修に備えてください。研修では進行役が付き、以下の質問を用いて討論が行われます。質問について考える際は、本手引きの前項を参照したり、前任や次期のクラブ指導者と話し合って意見交換を行うなどしてください。

クラブ・ロータリー財団委員会の責務は何でしょうか。また委員長の責務は何でしょうか。

ロータリー財団への寄付を、どのように会員に奨励することができるでしょうか。

ロータリー財団について会員を教育する方法にはどのようなものがありますか。

委員が任務を遂行できるよう、どのように援助することができますか。

委員会の長期目標と年度目標は何ですか。

ワークシート2: 目標

このワークシートを用いて、3年間にわたる長期目標とそれを支える年次目標を立ててください。目標の設定には、以下を考慮に入れる必要があります。

全員で決定したもの。目標設定および目標達成計画の立案に参加した人々は、その実施においても熱心に取り組むものです。

測定可能であること。目標は、具体的に測定できるものを選びます。

取り組みがいがあること。目標は、クラブがこれまでに達成した以上に十分に意欲的なものであるべきです。

達成可能であること。ロータリアンは入手可能なリソースを活用して目標を達成することができます。

時間が定められていること。目標には、期日あるいは時間的な予定計画が含まれるべきです。

セッション4で「効果的なロータリー・クラブとなるための活動計画の指標」(ワークシート1)を用い、クラブのチームと共にこれらの目標を引き続き検討することになります

• 長期目標 (3年後のクラブの目標) :

• 1年目の目標:

• 2年目の目標:

• 3年目の目標:

ワークシート3：行動計画

目標設定ワークシートから年次目標を1つ選び、下の欄に書き出してください。次に、この目標を達成するために取るべき行動のステップを決めます。各ステップには、責任者、所要時間、進捗を測る方法、利用できるリソースを書き入れます。

年次目標：

行動のステップ	責任者	所要時間	進捗を測る方法	利用できるリソース
1.				
2.				
3.				
4.				
5.				

必要なリソース：

ワークシート4： ロータリー財団委員会の事例研究

次ページの表を用いて、サウス・マウンテン・ロータリー・クラブのために段階的なロータリー財団の計画を立案してください。計画を立てる際に、下記の問いについて検討してください。

サウス・マウンテン・ロータリー・クラブは、人口42,000人の町にあります。サウス・マウンテンは住宅地として栄えている地域であり、多くの小売店で賑わい、小規模な製造会社が増えつつあります。市民の多くは、人口3百万人以上の近くの都市に通勤しています。

サウス・マウンテン・ロータリー・クラブには60名の会員がいますが、皆、ロータリーの活動に時間を割くことが難しくなっているようです。しかし、クラブは非常に積極的に地域社会で活動しています。クラブは、地元高校でインターアクト・クラブを提唱しているほか、地元の食糧バンクを支援する毎年恒例の募金活動を実施したり、世界保健の日には予防接種キャンペーンを組織するのに助力したりしています。

地元ではこのように精力的に成果を挙げている同クラブの会員ですが、ロータリー財団となると、ほとんど支援の姿勢が見られません。昨年、数人の会員が海外のクラブとの補助金活動を提案することを試みました。しかし、協同提唱クラブとのコミュニケーションがうまくいかず、提案書作成は、志半ばで中断してしまいました。また、このクラブは、地区内の全ロータリー・クラブの中で、常に寄付が最低のレベルとなっており、4年連続して年次寄付目標を達成できませんでした。

しかし最近、ロータリー・ボランティアとして他国で奉仕してきたある会員が、ロータリー財団の奉仕がもたらす恩恵を直接体験したことから、財団に大口寄付を行いました。また別の会員は、数年前に研究グループ交換のチーム・メンバーを経験したことがきっかけとなり、クラブに入会しました。とはいえ、このような会員はまだ少数に過ぎず、クラブ会員の大半は依然として財団のことをよく理解していません。

ロータリー財団について会員を教育するために、何ができるでしょうか。

クラブにとって、どのようなリソースが役立つでしょうか。

クラブは、過去の財団との経験をどのように生かすべきでしょうか。

どうすれば財団プログラムへの参加を増やすことができるでしょうか。

年次寄付目標を達成するためにはどうすればよいでしょうか。

財団への参加と寄付の両面において、財団の学友にもっと貢献してもらうために、クラブは何をすべきでしょうか。

事例研究の行動計画

行動のステップ	責任者	所要時間	進捗を測る方法	利用できるリソース
1.				
2.				
3.				
4.				
5.				

この演習から学んだことで、クラブに生かせると思うのは、どのようなことですか。



クラブの将来を計画する際に お役立てください

クラブ・リーダーシップ・プラン
長期計画立案の手引き
効果的なロータリー・クラブとなるための活動計画の指標

3つ併せてご使用ください。ダウンロードはwww.rotary.orgから。



ROTARY INTERNATIONAL®

One Rotary Center

1560 Sherman Avenue

Evanston, IL 60201-3698 USA

www.rotary.org